

要請番号 (JL06022B08)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ネパール	C103 野菜栽培	20～45 歳のみ	個別	新規	2年	・2023/3・2023/4・ 2024/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

農業・畜産開発省

2) 配属機関名 (日本語)

カブレパランチョーク農業普及センター

3) 任地 (第3州カブレパランチョーク郡ドゥリケル) JICA事務所の所在地 (カトマンズ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、ネパール政府農業・畜産開発省、ならびに第3州政府農業・国土管理・協同組合省の出先機関として、カブレパランチョーク郡に設けられている農業普及センターである。同センターは、カブレパランチョーク郡、ならびにシンドパルチョーク郡を所管としている。管内の地方自治体の農業技官と協力しながら、農業技術指導、病害対策、研修の企画運営、種子の配布等の業務を通じ、農民の生産活動に対する支援を行っている。同普及センターの前身である農業開発事務所においては、これまで複数のJICA海外協力隊が派遣された実績がある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先が管轄する地域は、首都カトマンズという大消費地に隣接することから、都市部周辺の農村地域における近郊農業を実施している。温暖な気候に恵まれ、四季を通じて様々な野菜や果物、穀類が栽培されている地域であるが、消費者ニーズが多様化していることに伴い、栽培技術の改良、経済作物・品種の導入等による農産物の底上げと強化が求められている。特に近年は、消費者の品質志向の高まりを受け、有機栽培や減農薬栽培の普及が、配属先が取り組むべき課題の一つとなっている。また、被災地域における収益向上に向けた取り組みも含め、巡回指導を行う隊員の要請があった。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先技術者と協力し、地域野菜の生産性向上を目的とする以下の活動を主に実施する。

- 地域農家を対象とする野菜栽培技術改善のための巡回指導や研修
- 配属先技術者と協力し、新たな野菜栽培技術の導入、改良、普及
- 有機栽培または減農薬栽培技術の指導普及
- 配属先が行う各種農業普及プログラムに対する支援
- 農作物の販路開拓につながる取り組み

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし。

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

所長(50代 男性):1名

技官、技官補(園芸、植物病理、農業普及等):

他スタッフ(経理担当、事務員等):
活動対象者:地域農民 男性・女性 20-60代

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
ネパール語	ネパール語	言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（ ）
[性別]：（ ） 備考：
[学歴]：（大卒）農学 備考：配属先の要望による
[経験]：（実務経験）2年以上 備考：配属先の要望による
[参考情報]：
・実務経験には実習・研修等も含む

任地での乗物利用の必要性
不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候） 気温：（0～35℃位） [電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】